

お茶大のアクティブ・ラーニングにおける 人的支援の取組紹介

－ **LALA / Library Academic Learning Adviser** を中心に －

LALA / 比較社会文化学専攻 博士前期課程1年

矢野 智子

発表のながれ

1. アクティブ・ラーニングとTAについて
2. LALAについて
3. 今後の展望

趣旨

本発表では、アクティブ・ラーニングの観点から、本学におけるTAとLALA、およびアクティブ・ラーナーとしてLALAがどのような背景のなかで機能している/機能していくのかについて紹介する。そして、現状を踏まえて今後の課題を整理する。

セミナー・実験・実習・実技等の指導の補助

IT機器利用補助



ディスカッションの司会進行役

プロジェクター・PC・スクリーンの準備

講義資料の作成補助



発表スケジュールの作成・管理



キャンパスを離れておこなう
実習・演習における引率補助

実験の準備・補助



出席管理

レポート作成補助

課題や宿題の提出状況の管理

履修指導・学習支援・学習相談の補助

宿題・レポート・試験等の採点補助

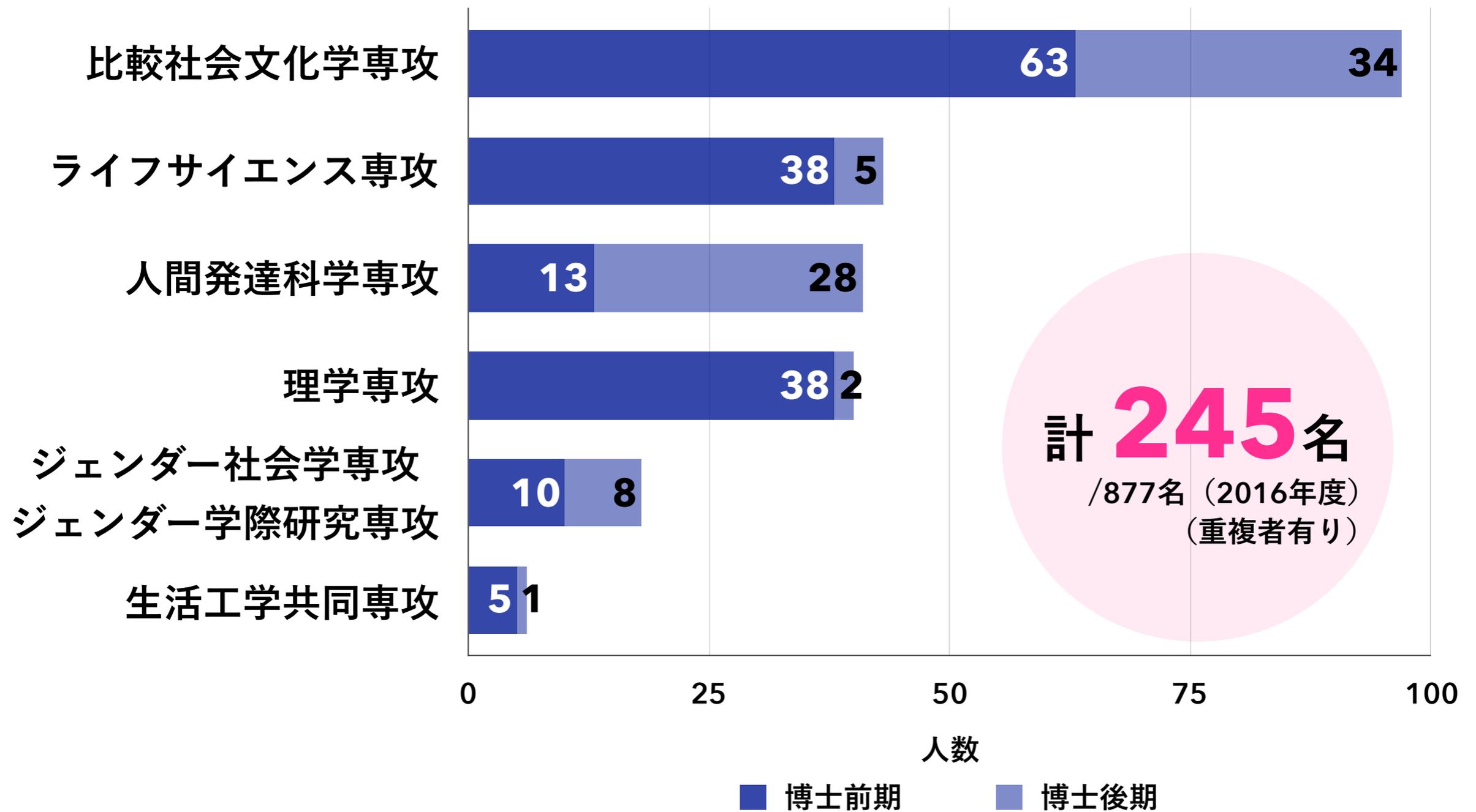


小テストの作成・採点補助

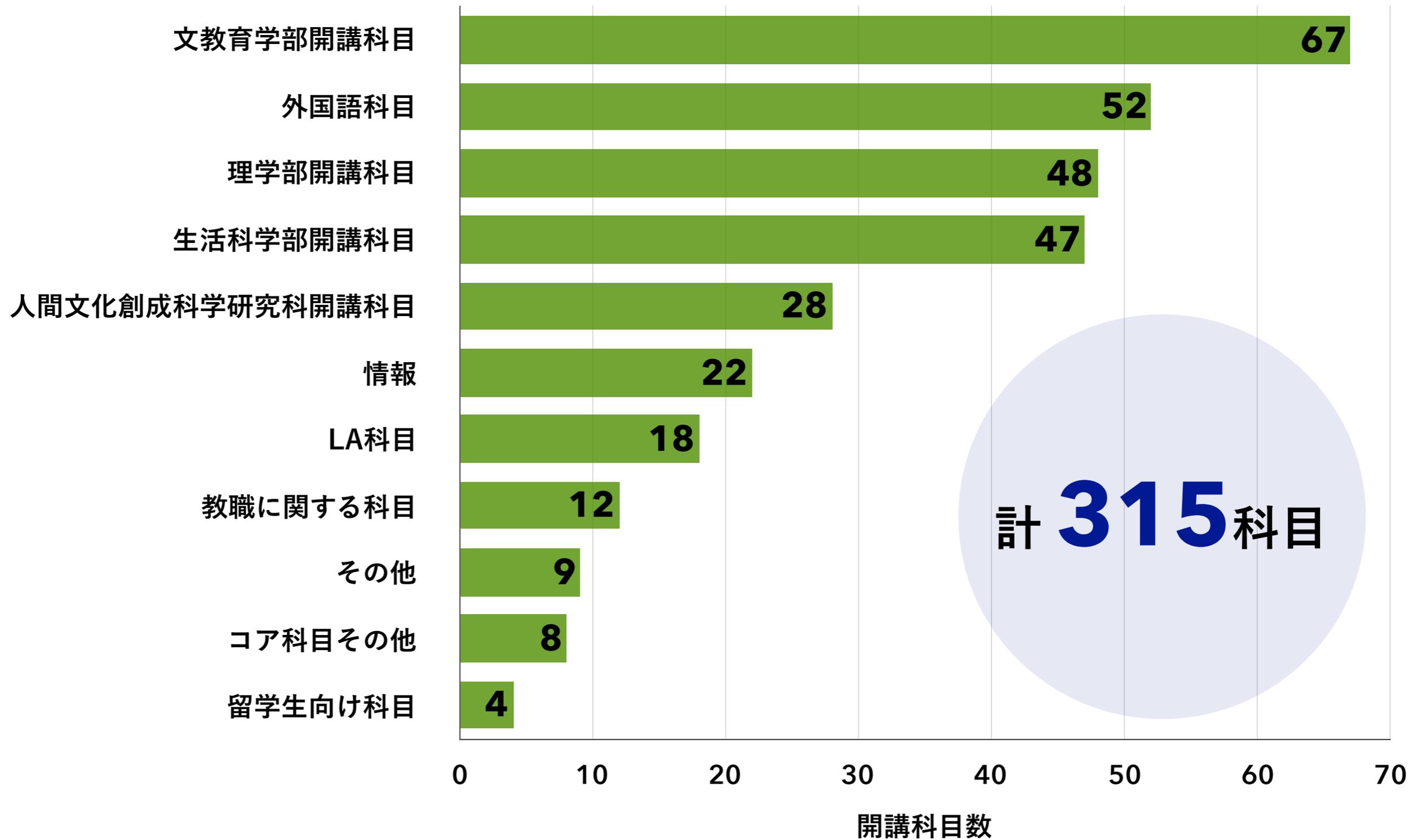
試験の監督補助

TA

TAの専攻分野



TAが勤務する開講科目



LALA Library Academic Learning Advisor

教員、学外の専門家、図書館員から
アカデミックスキルズに関するトレーニングを受けた大学院生



図書館情報探索講習会
論文の技法
ライティング支援
IT機器基本操作方法...etc

授業期間 9:00-18:00
授業がない期間 12:00-15:00

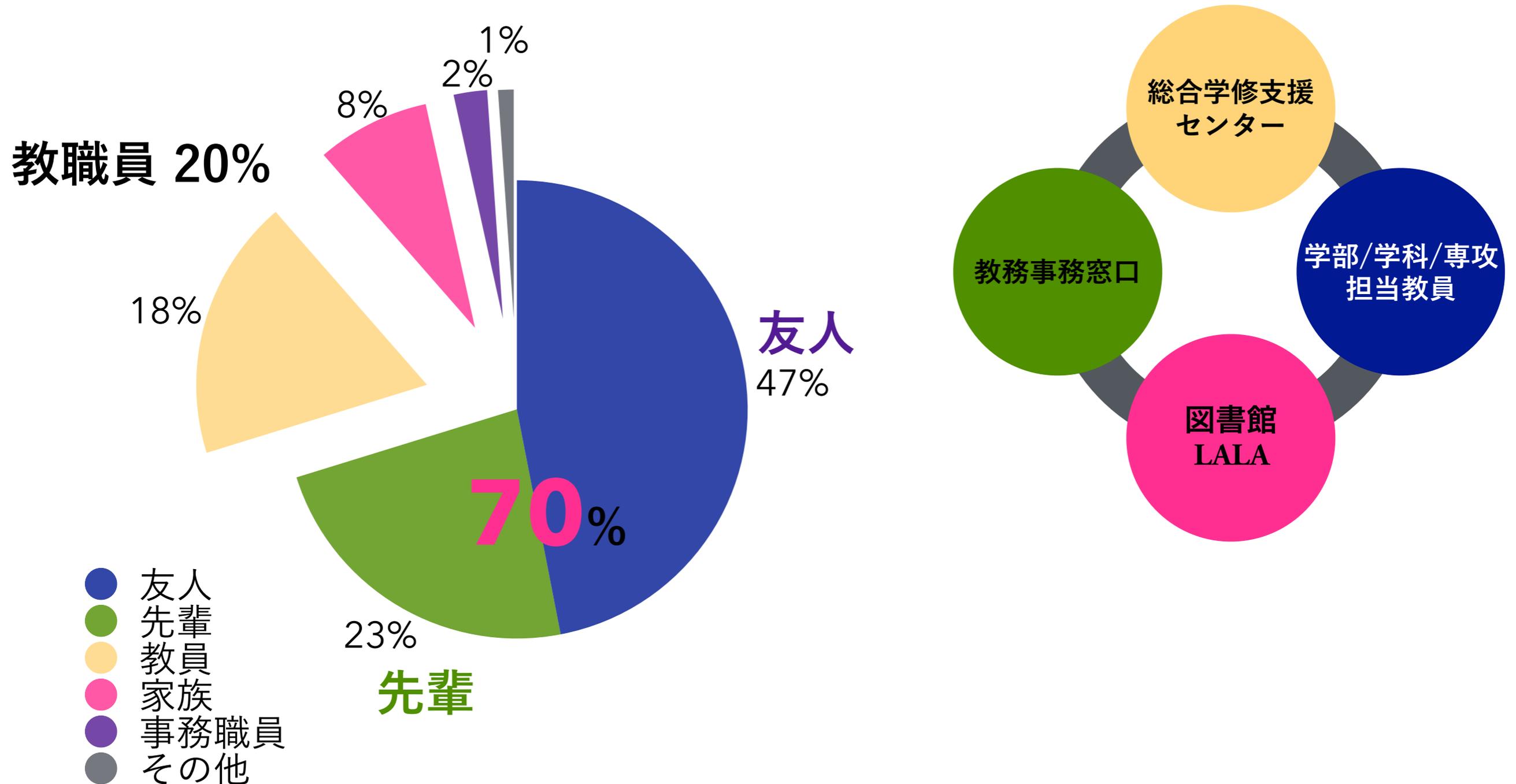
2016年度LALAメンバー
比較社会文化学専攻：8名（前期3名、後期5名）
理学専攻：2名（前期2名）



図書館 ラーニング・コモンズ

ピアサポーターの重要性 総合学修支援センター・LALA

Q. 勉学面を中心に、あなたが困った場合、誰に相談し解決に至ることが多いですか。



学習

正課に関連しない個人的な学習および研究

- 教養を身につける
- 資格の取得 etc.

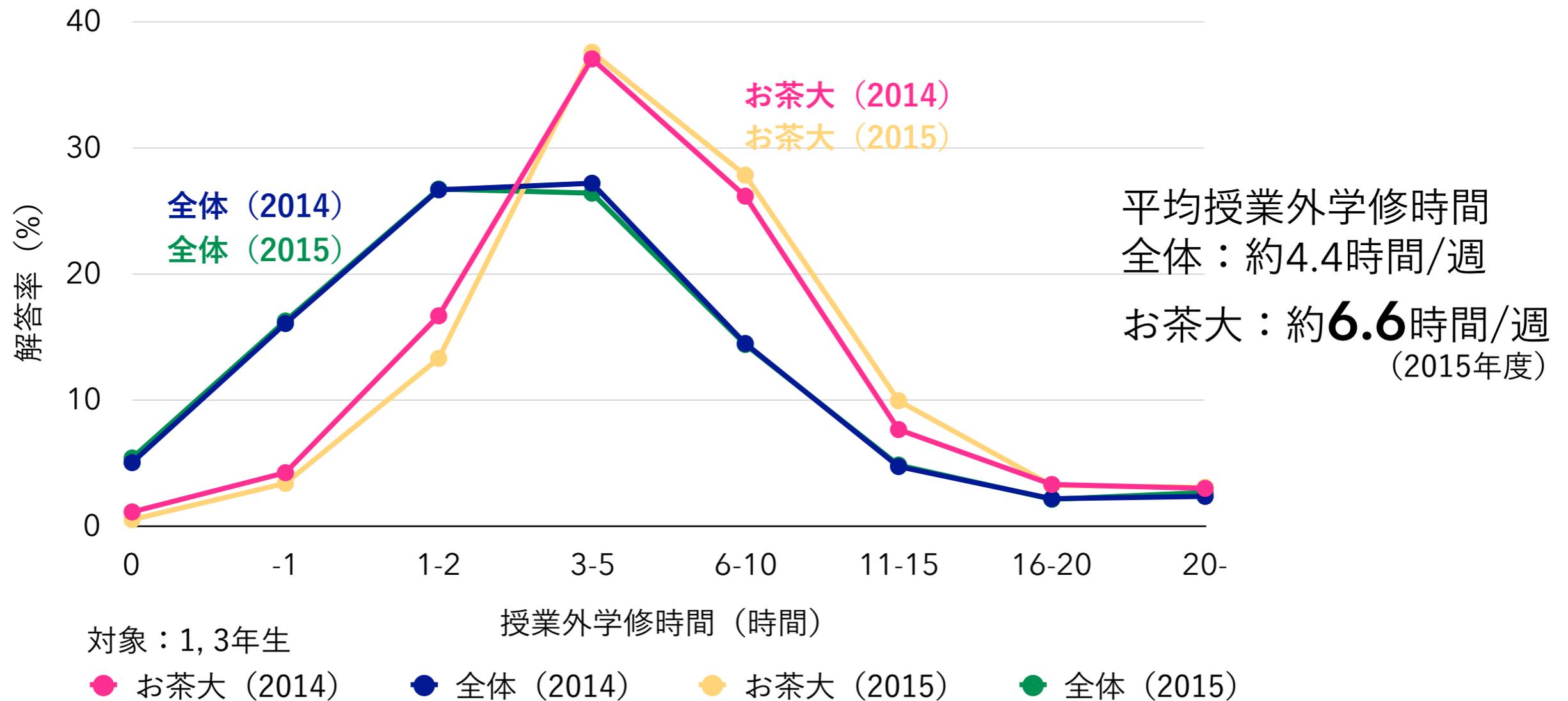
学修

正課に関連した学修

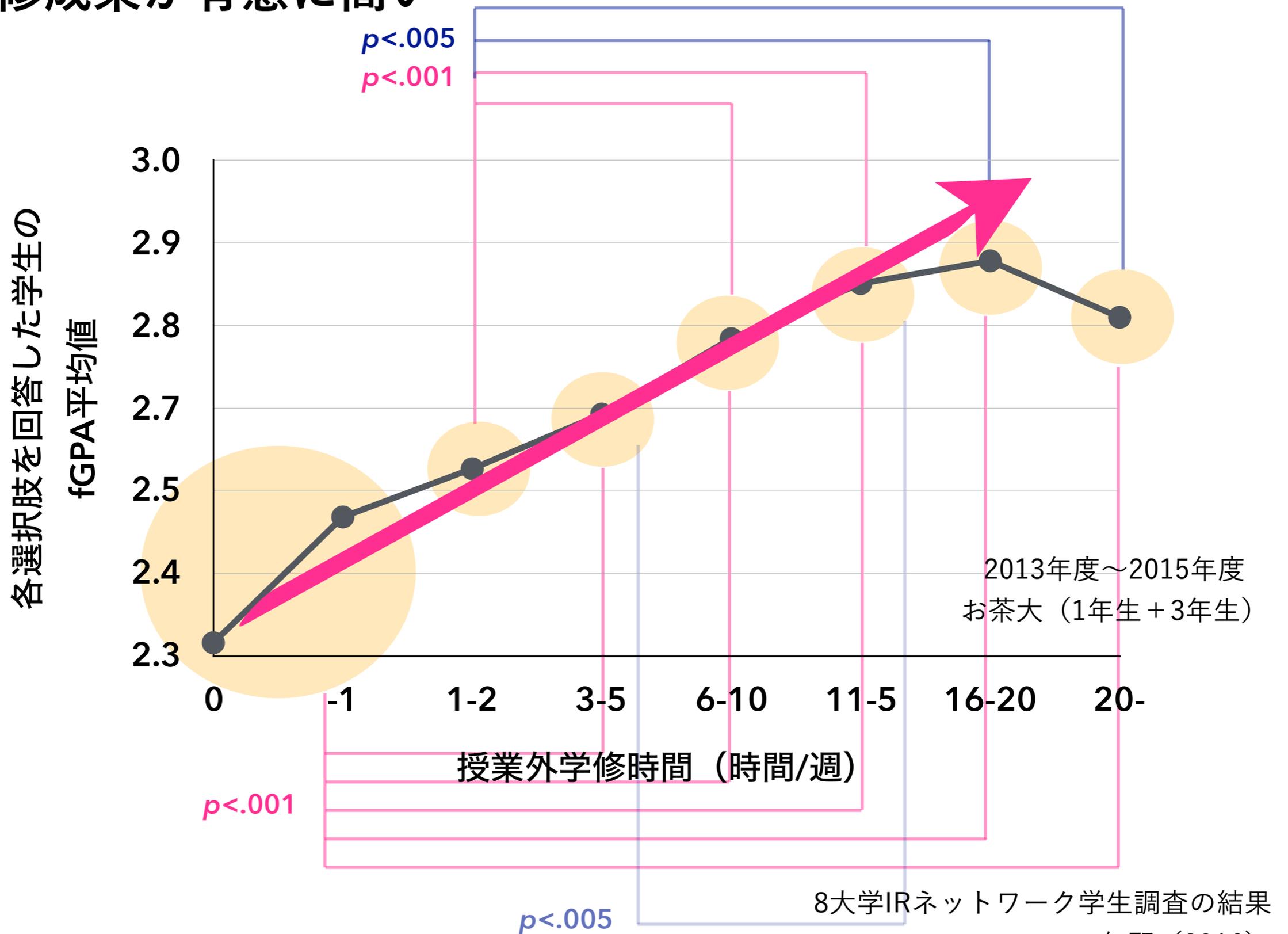
- 授業に出る
- 予習・復習
- 宿題
- レポート等の課題
- テスト勉強 etc.

■ 本学の授業外の学修時間が他大学の比較において相対的に確保されている

Q. 授業時間以外に、週あたりどれくらい授業課題や準備学習、復習をしますか？

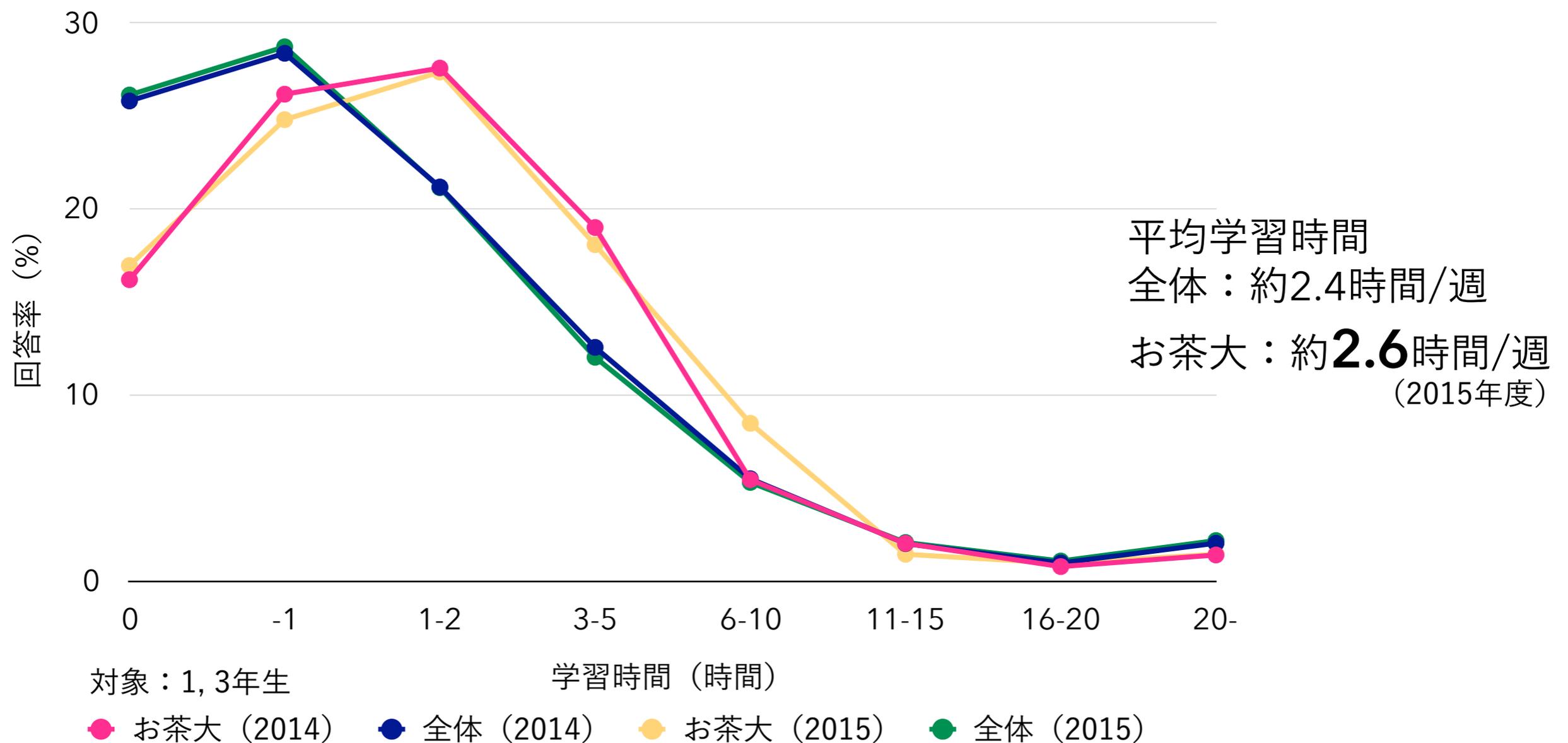


■ 授業外の学修（授業に関連する学び）の時間が長い学生ほど学修成果が有意に高い



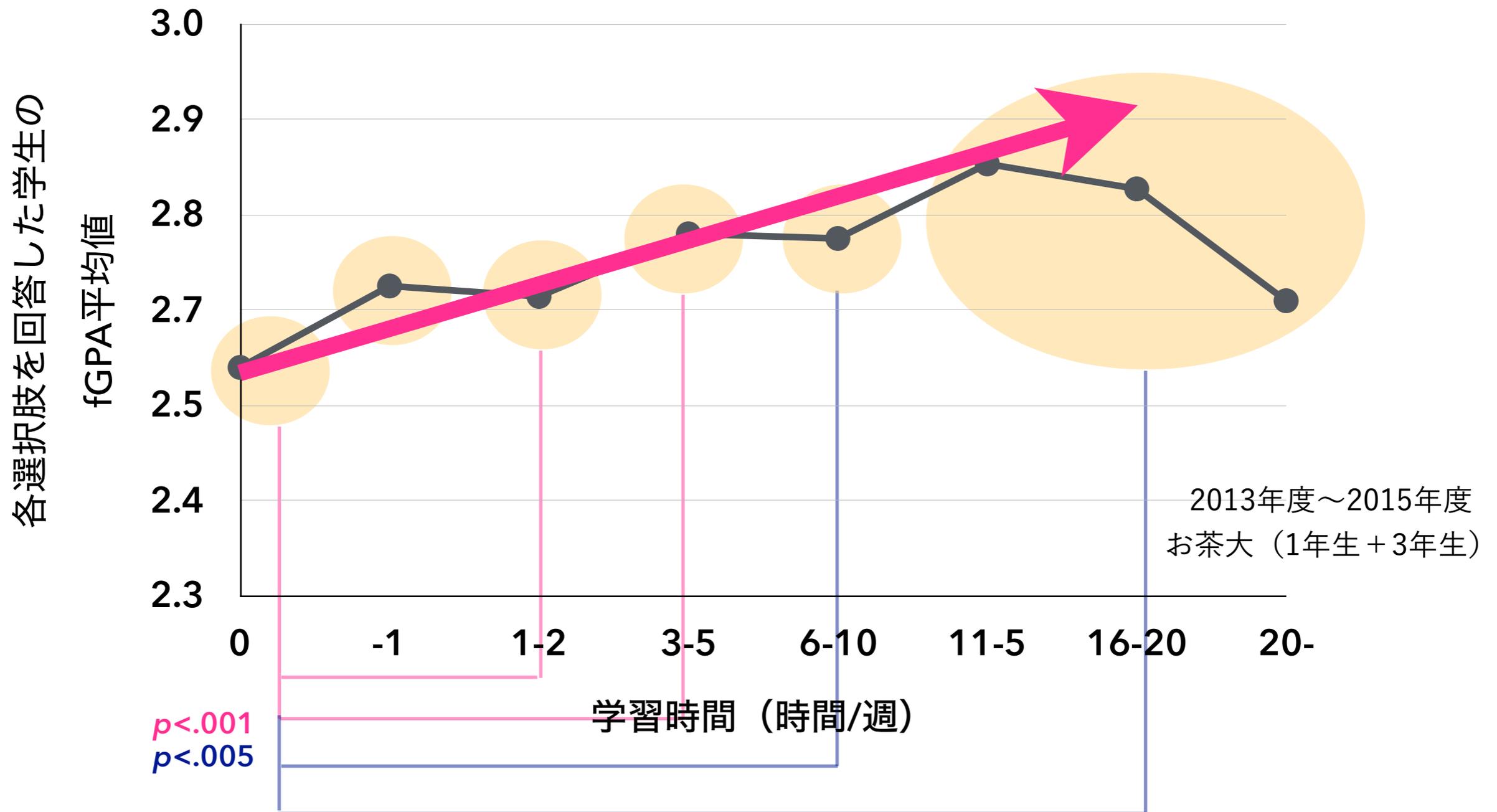
■ 授業外の個人的研究学習時間について 微弱ではあるが、同様の傾向が認められている

Q. 授業時間以外に、週あたりどれくらい授業に関連しない勉強をしますか？



■ 授業外の個人的研究学習時間について 微弱ではあるが、同様の傾向が認められている

Q. 授業時間以外に、週あたりどれくらい授業に関連しない勉強をしますか？

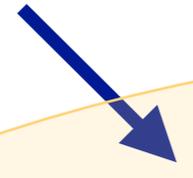


8大学IRネットワーク学生調査の結果

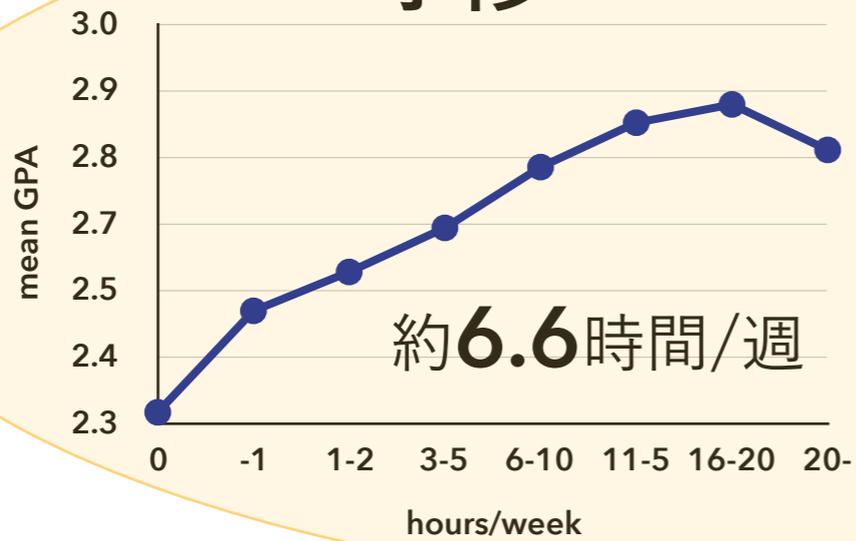
矢野 (2016)

総合学修支援センター

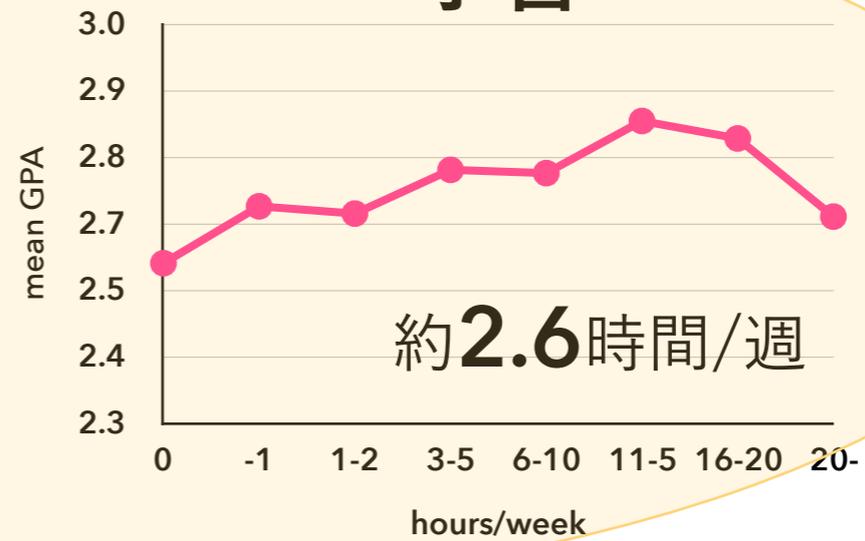
LALA



学修

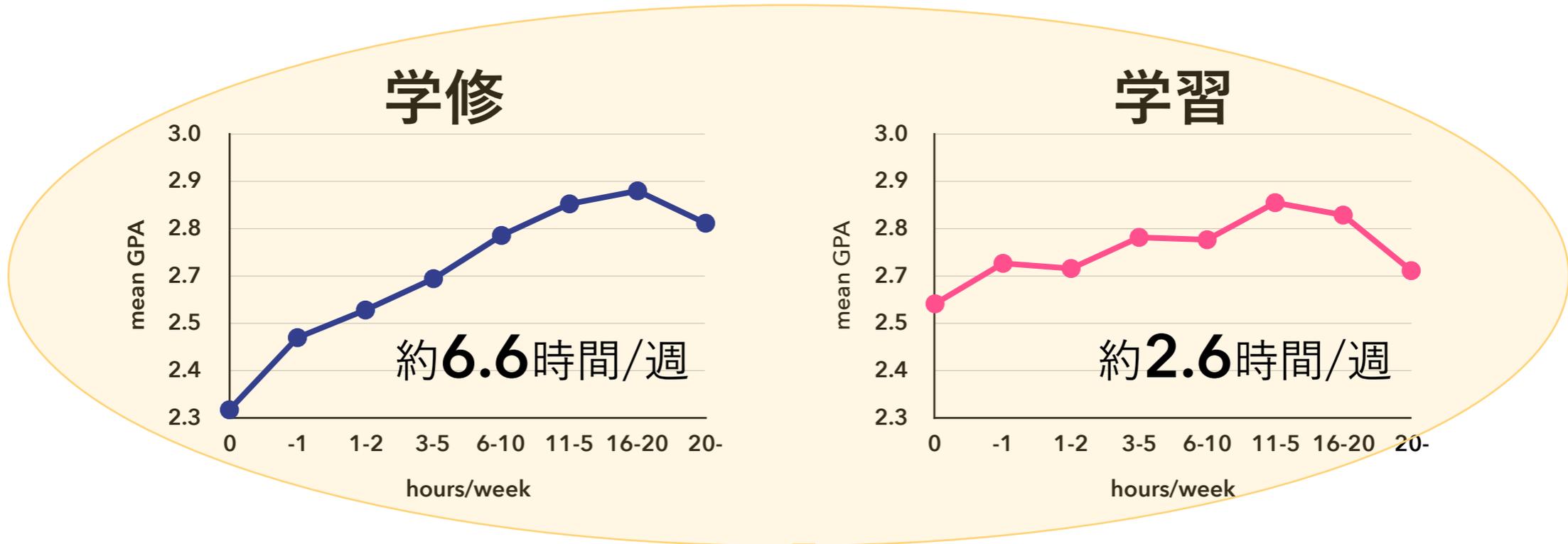


学習

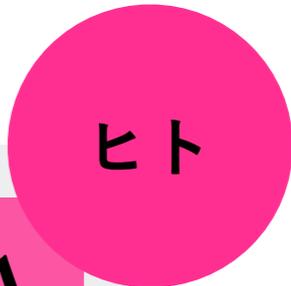


施設の充実

幅広い人的支援



ラーニング・コモンズ

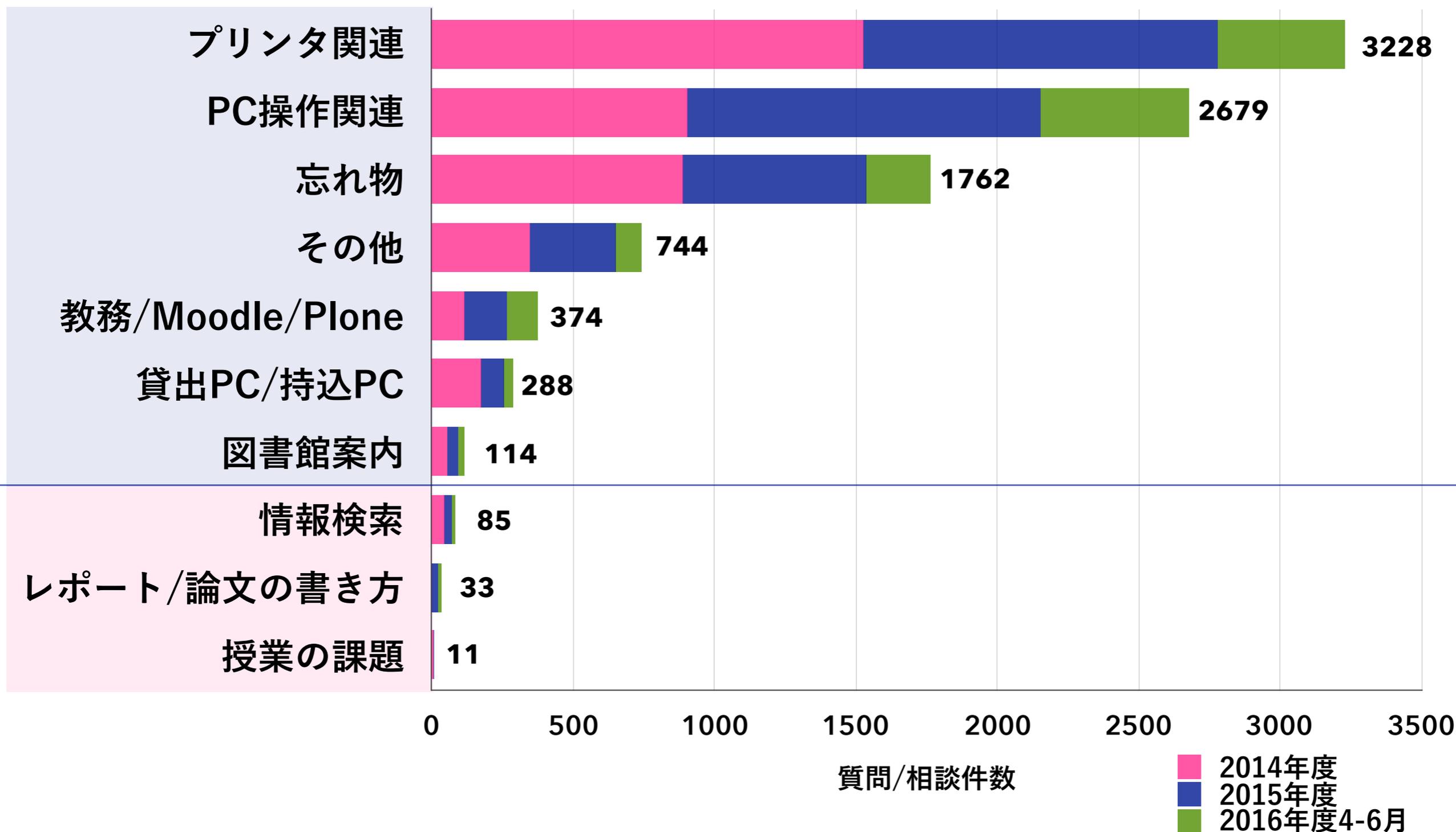


LALA

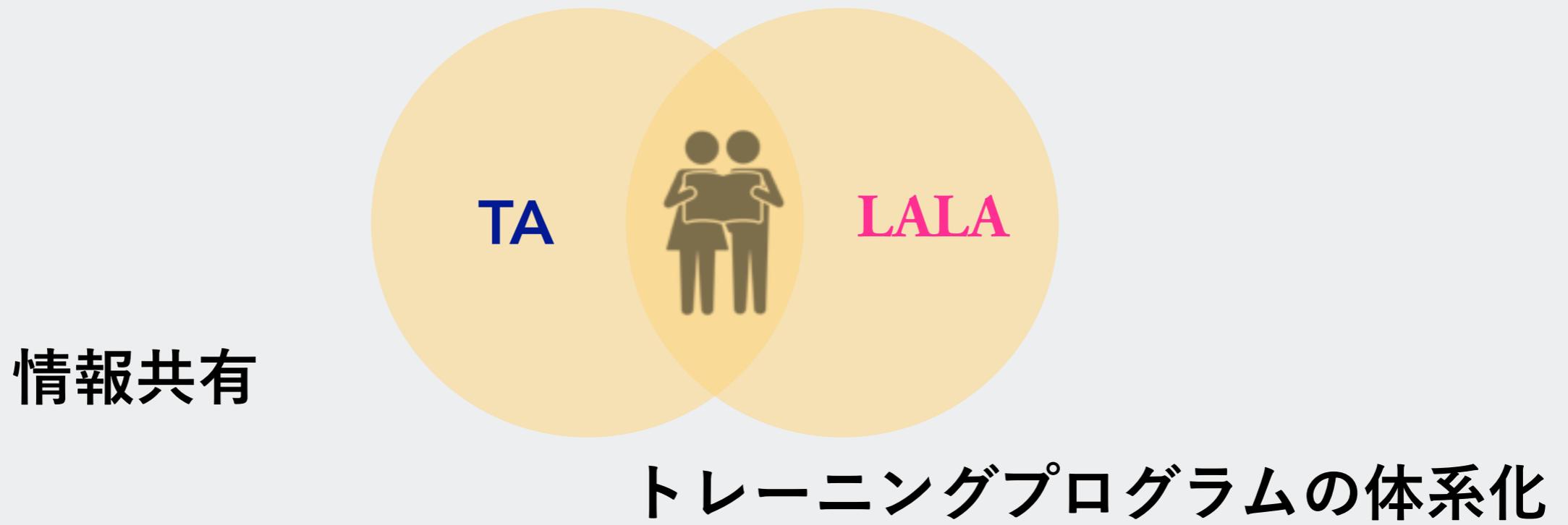


図書館のサポート

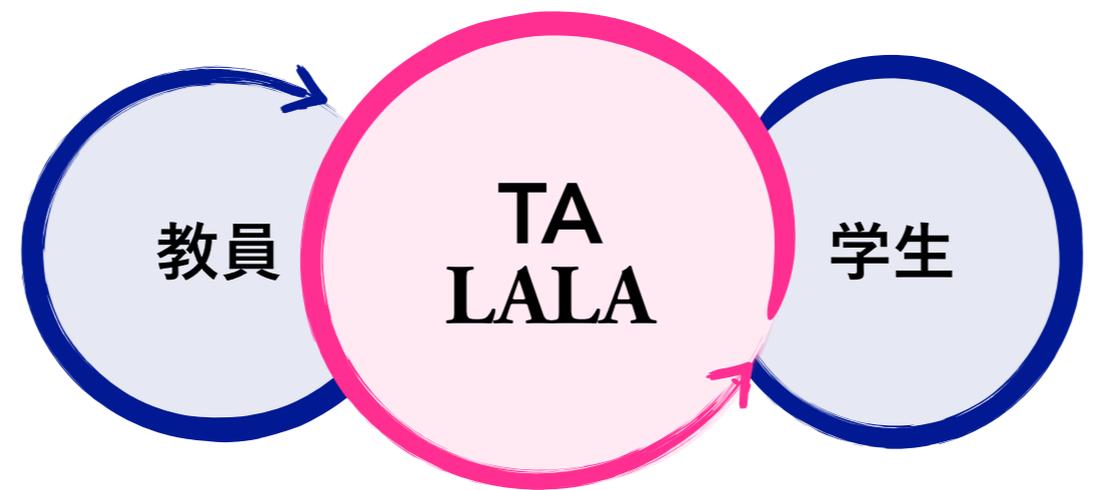
LALA利用統計 | 2014年4月-2016年6月



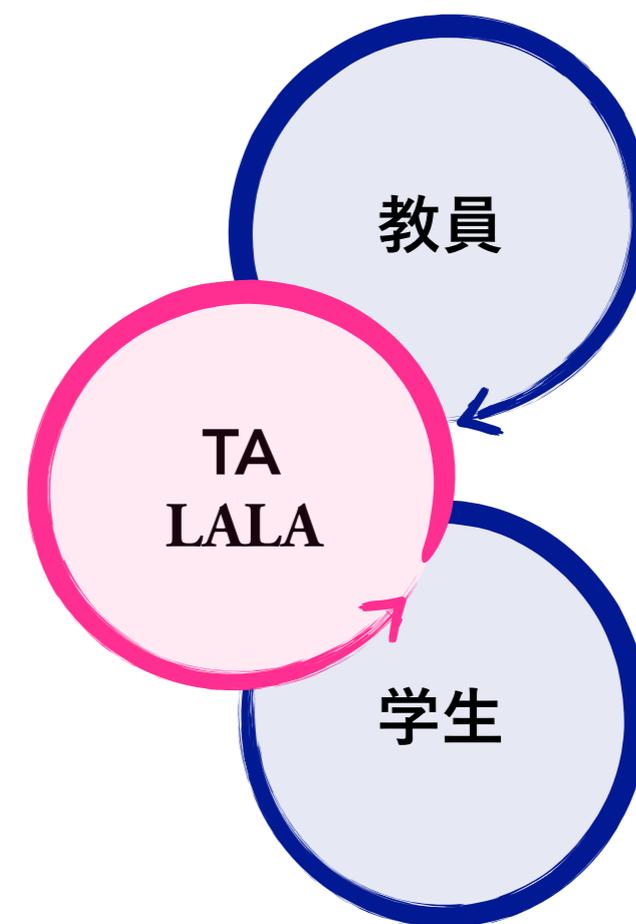
合同トレーニングプログラムの実施



教員の負担減 ↘ ← TA/LALAの学び → 学生の学び促進 ↗



共に学び、共に成長する



資料1 TAの声

- ディスカッションの司会進行役をおこなうとき、また、発表に対するコメントをする立場になったときなど、**学生の発表やその場で出た質問に対して自分なりの考えをまとめられる能力や事前の知識が必要**だと感じた
- 履修学生と対等なのではなく「**助言する**」立場にあることを自覚し、自分が投げかけた質問が発表者にとってどのような**影響**を与えるのかということまで考える必要があると思った

資料2 LALAの仕事内容

LALAはどんなことをしているの？



ラーニングコモンズの見回り

簡単な掃除



学習支援



プリンタの用紙補充

PCの端末チェック



wordのダブルスペースは
どうやって設定するの？

Excelで指定したセルだけ印刷したい

PCが突然フリーズした

プリンタにどうやってジョブを送るの？

コピーカードはどこで買えるの？

1枚のpdfを分割して拡大印刷したい



質問内容



倫理審査申請書を一緒にチェックしてほしい

論文はどうやって探すの？

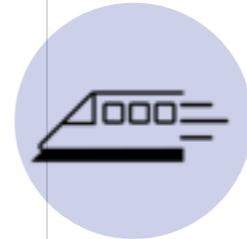
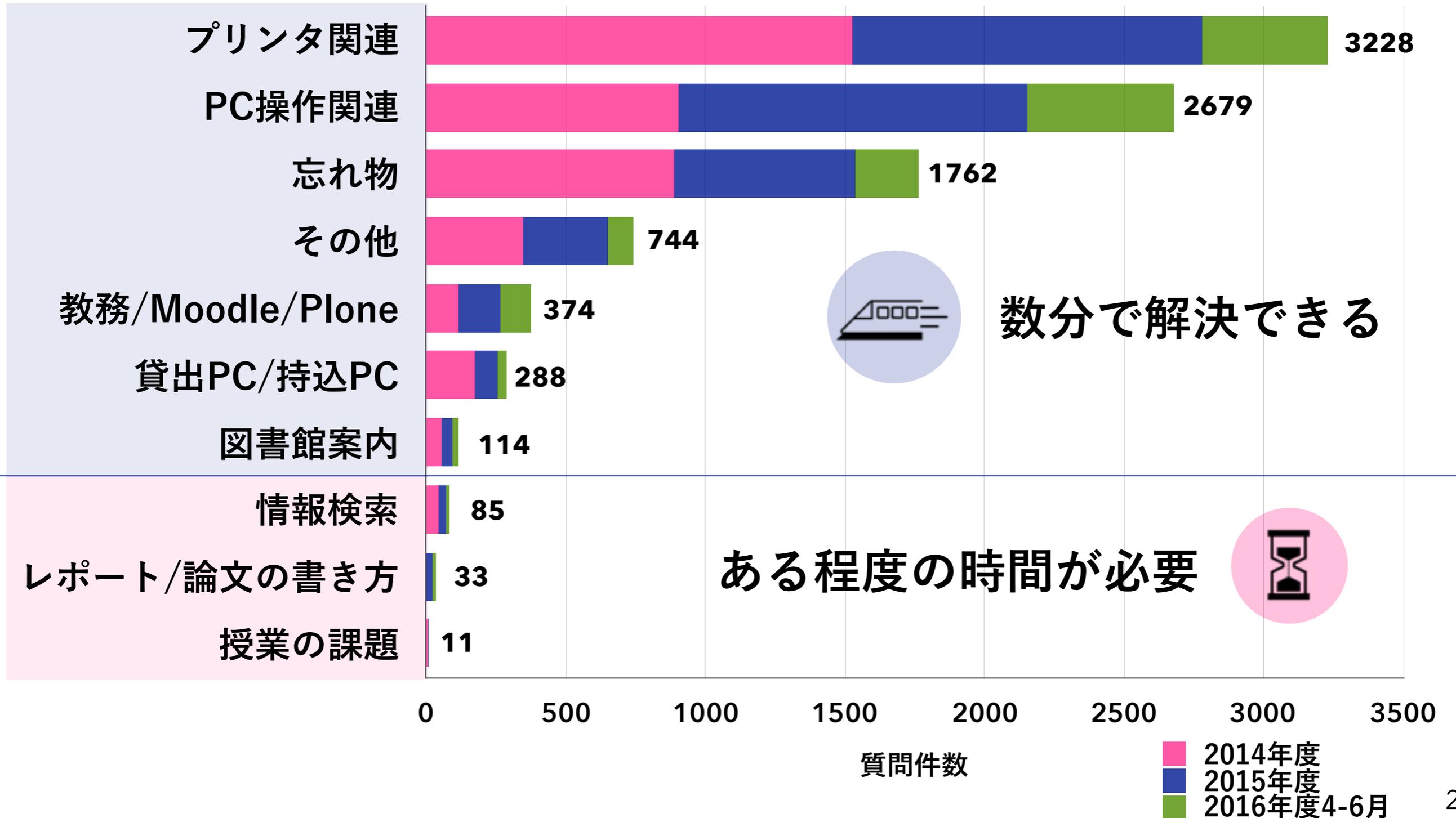
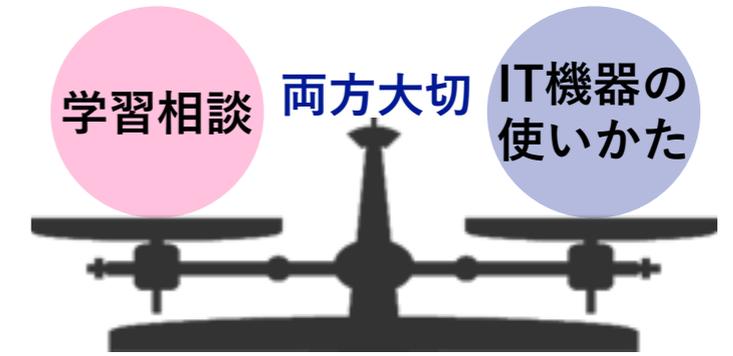
レポートの書き方がわからない

大学のwifiに接続したい

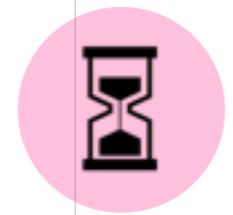
オープン書庫はどこ？

大学アカウントのpassを忘れた

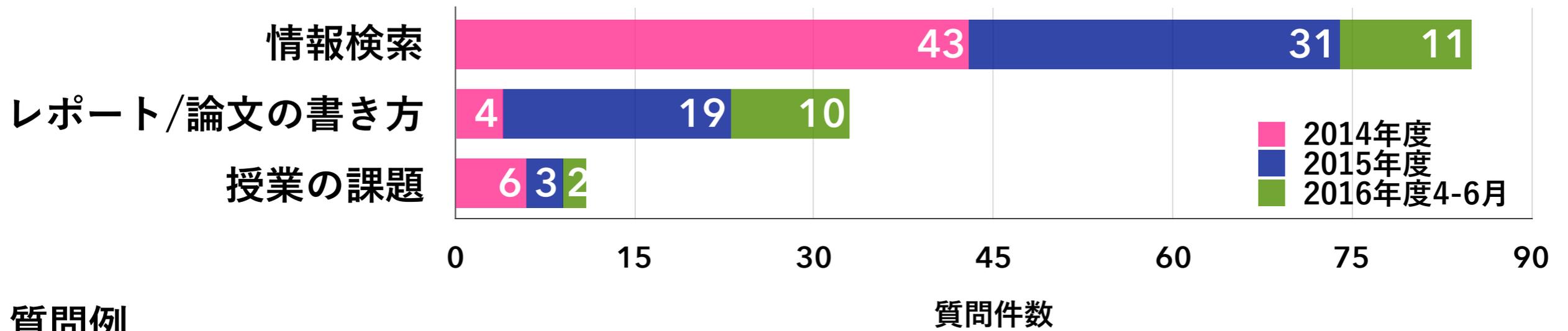
資料3 利用統計 | 2014年4月-2016年6月



数分で解決できる



ある程度の時間が必要



質問例

卒論のテーマが決まらない、、

アンケート協力のメールを送りたいけれど、
メールの書き方に自信がない、、

研究計画書をチェックしてほしい

論文はどうやって探すの？

レポートの成績が思っていたよりも良くな
なかった。どのように書いたらいいの？

レポートの構成を見てほしい

資料4 学習相談を増やすための取り組み

- 1 積極的なトレーニングプログラムへの参加
- 2 月1回のLALAランチミーティング
- 3 LALAデスクのリニューアル
- 4 LALA文庫の設置
- 5 みんなの掲示板、LALAスケジュールボード、LALAメンバー紹介ボードの新設

1

積極的なトレーニングプログラムへの参加

年度	月	活動内容
2014年度	4月	ITセンターによるPC周りのレクチャー
	4月	図書館職員による情報探索講習会
	5月	三浦徹先生による「論文の技法」
	8月	早稲田大学ライティングセンター 佐渡島先生とチューターさんによるライティング支援に関するレクチャー
	9月	学生協働ワークショップ in東京2014 での発表
	10-11月	筑波大学 秋のライティング支援連続セミナーに参加
	11月	筑波大学 秋のライティング支援連続セミナーに参加フィードバックの会
2015年度	4月	ITセンターによるPC周りのレクチャー
	5-6月	高橋さきの先生によるアカデミックライティングに関するレクチャー（2回）
	9月	学生協働ワークショップ in東京2015 での発表＋ポスターセッション
2016年度	4月	ITセンターによるPC周りのレクチャー
	6月	デジタルサイネージについての講座（サイネージ登録講座、動画作成講座）
	6-7月	オーダーメイド講習会への参加

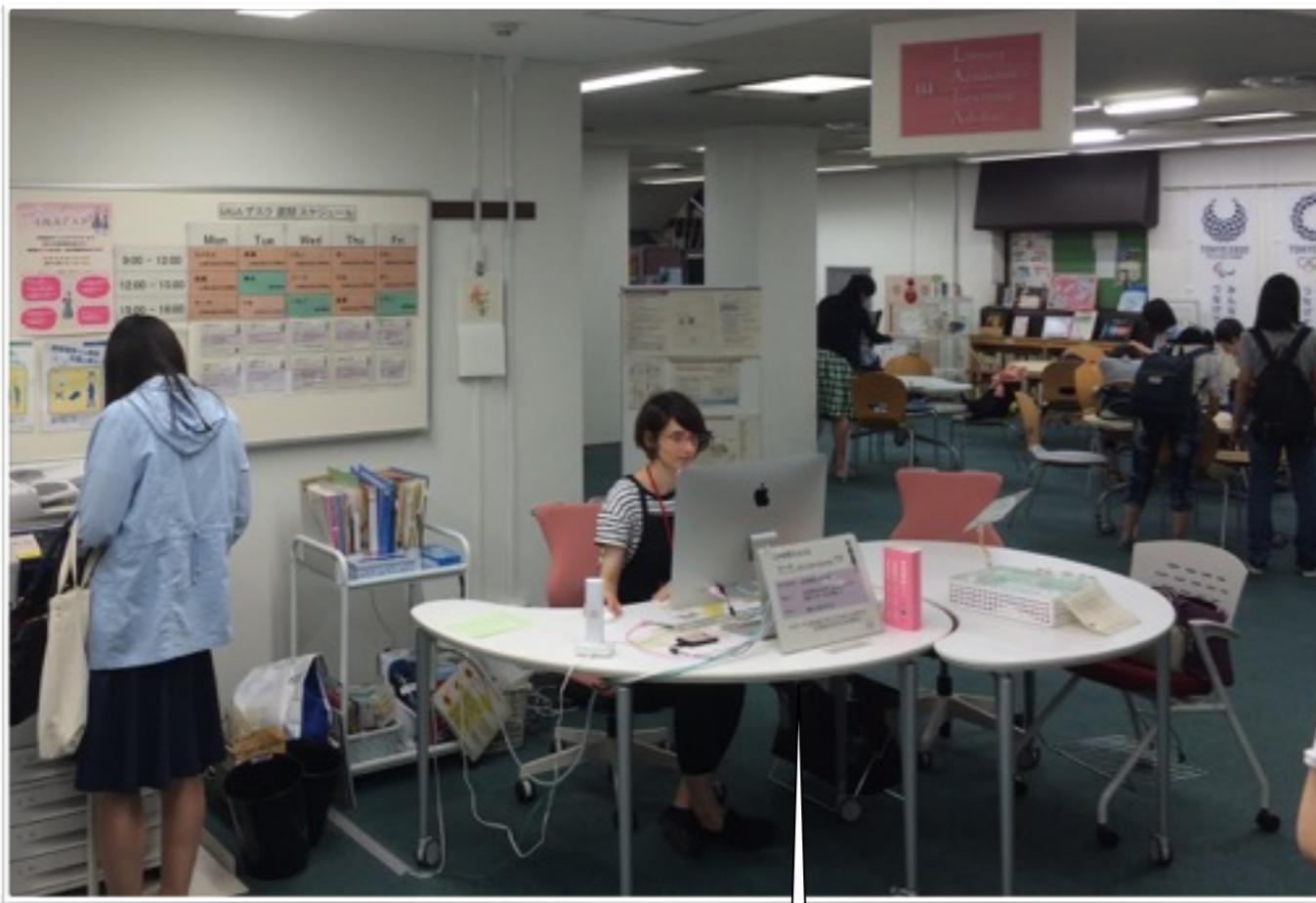
2

月1回のLALAランチミーティング

情報共有 → 企画・改善へ



3 LALAデスクのリニューアル



CHANGE!

親しみやすい勾玉形デスク



NEW!

落ち着いて相談できるスペース



4

LALA文庫の設置



LALAデスクの目の前に設置



5

みんなの掲示板、LALAスケジュールボード、 LALAメンバー紹介ボードの新設

LALA文庫～宣伝中～



NEW!

みんなの掲示板

5

みんなの掲示板、LALAスケジュールボード、LALAメンバー紹介ボードの新設

LALAスケジュールボード

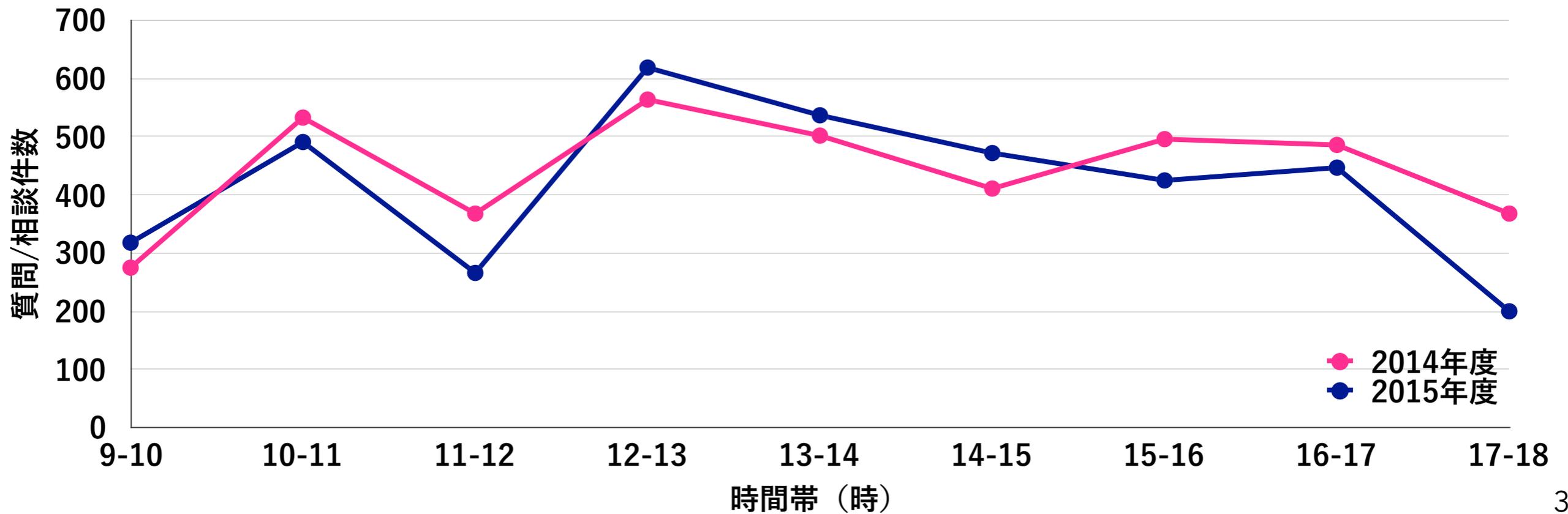
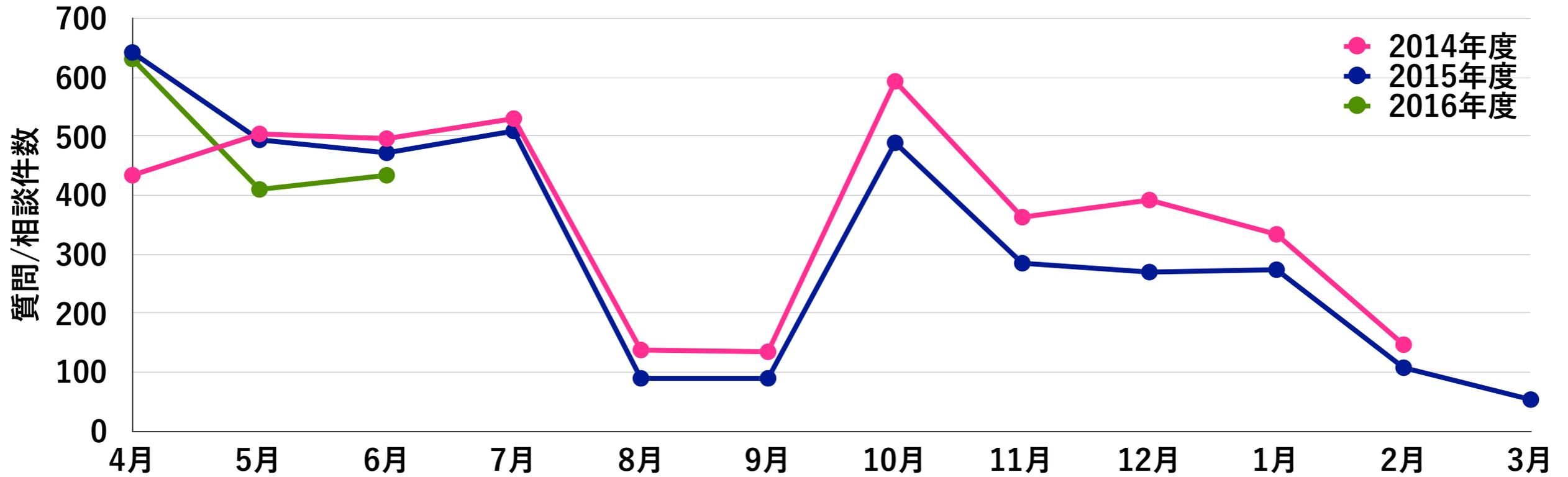
IDEA!



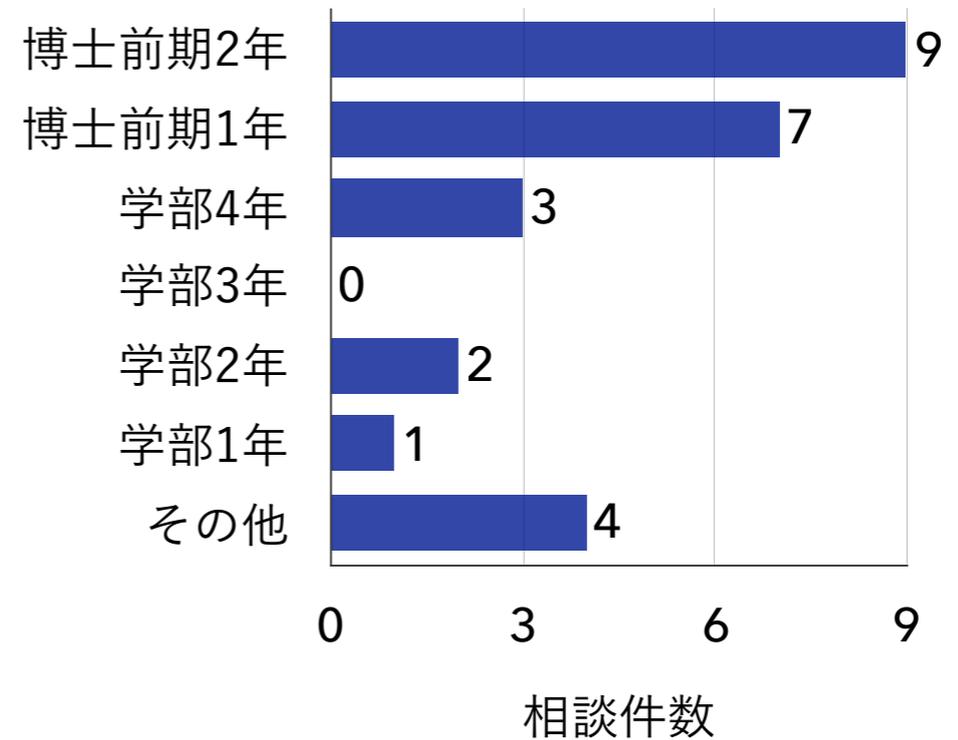
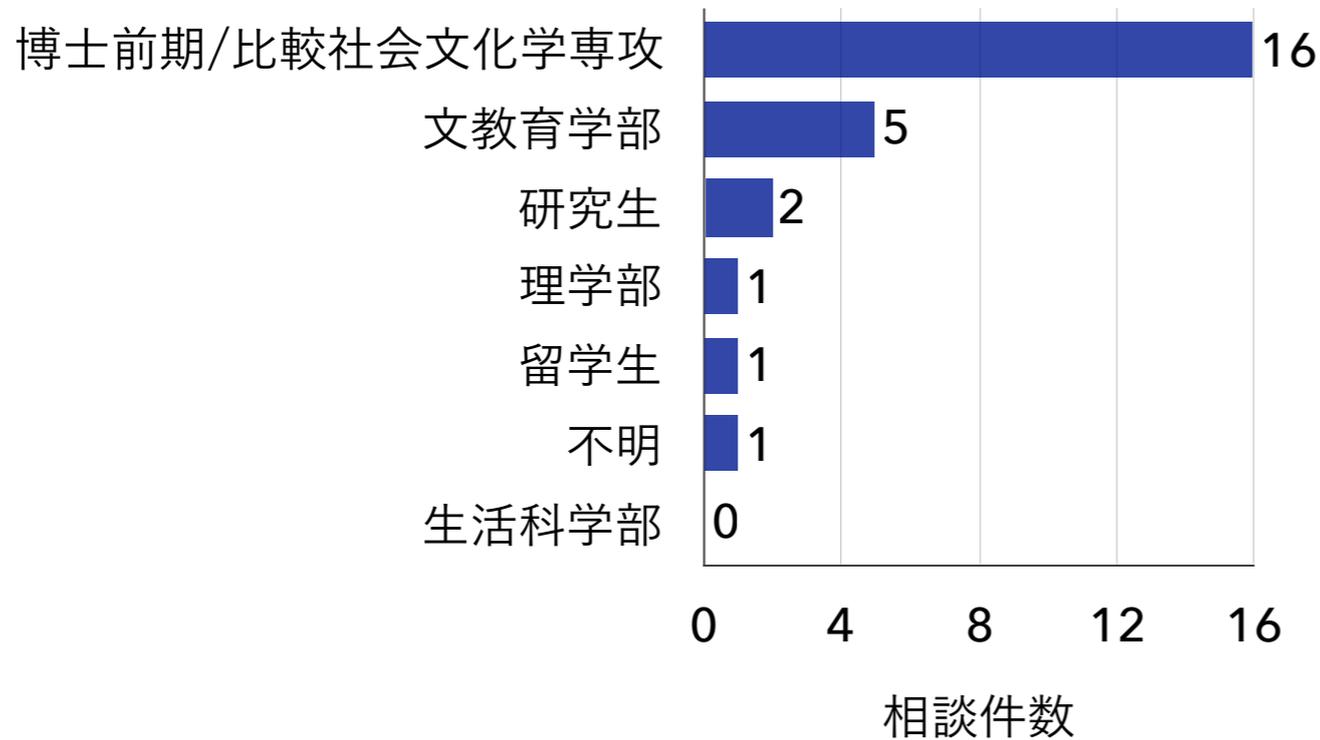
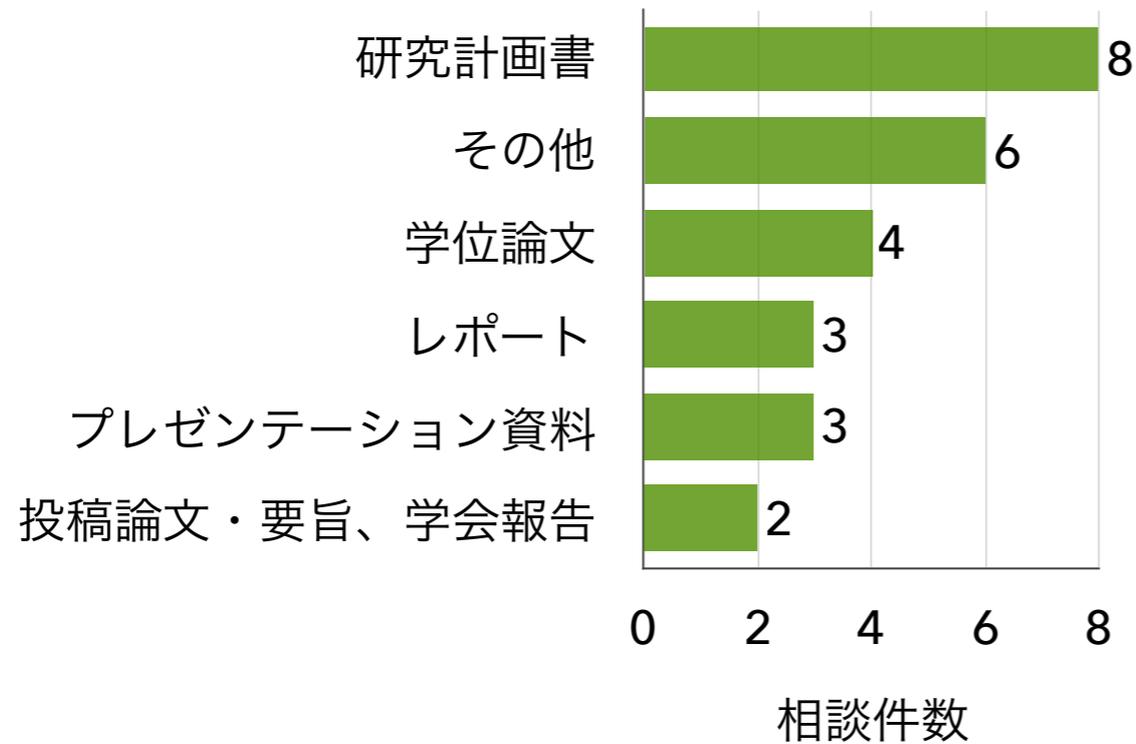
LALAメンバー紹介ボード

IDEA!

資料5 質問/相談件数推移



資料6 学習相談（2015年4月～2016年6月）



参考文献

- 徳井美智代・宮本淳・細川敏幸・半田智久（2015）『IRネットワーク報告書2014 平成24年度採択 文部科学省 大学間連携共同事業教育推進事業「教学評価体制（IRネットワーク）による学士課程教育の質保証」』北海道大学 高等教育推進機構
- 徳井美智代・宮本淳「【基礎集計表】学生調査2015 平成24年度採択 文部科学省 大学間連携共同事業教育推進事業『教学評価体制（IRネットワーク）による学士課程教育の質保証』」北海道大学 高等教育推進機構 <http://8gp.high.hokudai.ac.jp/3-houkoku.html>
- お茶の水女子大学（2012）『多元的な学士力養成を担う総合的学修支援報告書』
- お茶の水女子大学（2012）『多元的な学士力養成を担う総合的学修支援報告書 別冊』（第2回公開シンポジウム講演記録）
- 矢野智子（2016）「より長い授業外学修はより高い学修成果を生み出す」『第5回 大学情報・機関調査研究会集会 論文集』 p.56-60